

横浜トヨペットカップ

中井インターシリーズ2019 車両規定 3月30日改定

I. キッズカート共通規定

本イベント出場車両は、競技の安全性ならびに公平を確保するため、市販のキッズ専用カート車両を基本とする。但し、主催者が認めた車両は参加可能とする。

- シャーシは一切の改造を認めない。標準装備車に限る。
但し、主催者が認めたオプション部品に限り認める。シャーシ剛性が変わるような自作のオプション部品の使用は認められない。
適正なドライビングポジションを確保するための装備装着を認めるが、事前に主催者の許可を受けなければならない。
 - ・ホイールベースは860mm以下とする。
 - ・ブレーキは機械式に限る。
 - ・**フレーム類の切断及び加工は不可。**
 - ・フレームに使用するボルトサイズの変更は不可。
 - ・フレーム・エンジンマウント等のクラック(亀裂)が入った場合の溶接を認める。
 - ・トレッド幅は、メーカー部品使用トレッド幅とする。
 - ・ナックル部分のアジャスターの取り付けを認める。それに合わせた穴の加工は可とする。
 - ・主催者が認めたチェーン外れ防止対策を認める。
- バケットシートは純正品以外の使用を可とする。但しカーボンシートは不可。
シートとフレーム、シートとシートステーの直止めは禁止とし、シート割れ防止のために緩衝剤を必備とする。
緩衝剤の厚さは1.5mm以上、面積は11cm²以上または直径30mm以上とする。
緩衝剤は、市販されているブッシュ(ゴム・ウレタン・アルミなど)、シート専用ワッシャーもしくはシート専用金属プレートとする。
- 全ての出場車両は、純正又は主催者に認可されたフロントスポイラー、サイドカウル(左右)、ナンバープレート(前・後)を装着しなければならない。
- 全ての出場車両は、クラスごとに規定された最低重量を満たさなければならない。
重量測定は、ドライバー(レーシングスーツ、グローブ、ヘルメット等を装着した状態)がカート(ガソリンを積んだ状態)に乗車した状態で行う。
最低重量に達しない場合は、ウェイトをカートに取り付けること。ウェイトはボルトで固定しなければならない。
- 無線機等の使用は一切不可とする。
- 全ての出場車両は、定められた車検検査を受けなければならない。
車検係は、不相当と判断した箇所について修正を命ずることができ、修正を命じられた車両は修正後、再車検を受けなければならない。車両に関する最終判断は車検長が決定する。
フレッシュマンに参加の車両はガソリンタンクを空にして車検を受け、合格後に燃料の支給を受けること。
- エンジン・マフラーは、一切の切削研磨改造を認めず、標準装備エンジンに限る。
デビュー、フレッシュマン、40オープン、M4は自分のエンジンを使用する。
エキスパートは、主催者が用意したレンタルエンジンを使用する。
プラグギャップは、自由とする。
詳細は別に記す。
- ガソリン
デビュー、40オープン、M4は市販ガソリンとし、添加剤の使用を認めない。
フレッシュマン、エキスパートは、主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。
デビューとフレッシュマンのWエントリーの場合は、主催者が用意した混合ガソリンを使用する。

9. タイヤはクラス・搭載エンジンにより下記規格のタイヤを使用する。

クラス	エンジン	タイヤ
デビュー	EC-04	ドライ ブリジストンYDS KIDS レイン ブリジストンSL94 もしくは ダンロップSL94
	HONDA GXH50	ドライ ダンロップ SLJ
	HONDA GX35	レイン ブリジストンSL94 もしくは ダンロップSL94
フレッシュマン エキスパート 40オープン	EC-04	ドライ ブリジストンYDS KIDS レイン ブリジストンSL94 もしくは ダンロップSL94
M4	HONDA GXH50	ドライ ダンロップ SLJ レイン ブリジストンSL94 もしくは ダンロップSL94

1大会でドライ・レイン各1セットずつ登録・使用ができる。

ドライ・レインの使用については、競技長の指示(タイヤコントロール)に従うものとする。

タイヤウォーマー及びグリップアップ用薬品の使用は不可。

窒素ガスの使用を認める。

10. ホイールは、メーカーは問わないがアルミ製とし、マグネシウム製、カーボン製は使用不可。

ドライ・レイン用共下記のサイズとする。

フロント幅: 10.5~13cm リア幅: 14.0~18.5cm

II. シャーシ別規定

●レオン K30・K40

- ・組立式フレームのため、主催者が認めた溶接加工を認める。
- ・ロールバーを装着しなければならない。
- ・レオン純正オプションパーツの使用を認める。
- ・適正なドライビングポジションを確保するため、純正部品以外のシートステーの使用を認める。
- ・スタビライザーの使用を認める。(その際、取り付けボルトのサイズ変更は可)
- ・ホイールハブは純正以外の使用を認める。
- ・ブレーキローターの加工を認める。
- ・市販のブレーキローター・キャリパー・ブレーキパッドへの交換を認める。
- ・雨対策として、自作のエンジンカバー及びレインボックスの使用を認める。
取り付けについては、サイドカウルよりはみ出さないこと。またサイドカウルを外さないこと。

●アミゴン

- ・ロールバーを装着しなければならない。
- ・アミゴン純正オプションパーツの使用を認める。
- ・ホイールハブ・スプロケハブ・ドライブシャフトは純正以外の使用を認める。
- ・主催者が認可したフロントスポイラー、サイドカウルへの交換を認める。
- ・雨対策として、自作のエンジンカバー及びレインボックスの使用を認める。
取り付けについては、サイドカウルよりはみ出さないこと。またサイドカウルを外さないこと。
- ・マフラーの排気がサイドボックス及びレインボックスの外に出るようにボックスの穴あけ加工及びパイプ類の使用を認める。但し、パイプの使用については以下規定する。
 - ①マフラーへの取り付け及び一切の接触は不可とする。
 - ②マフラーの出口部分とパイプ類は被らないようにし、正面から見て1mm以上の隙間が空くこと。
 - ③パイプの先端はサイドカウルよりはみ出さないこと。
 - ④材質については、エンジンの熱で引火しない物とする。
 - ⑤取り付けは、簡単に脱落しないよう固定すること。脱落、外れかけの状態は整備不良と判断される。

●ビレル B25-X

- ・主催者が認めたパーツの使用を認める。
- ・トレッドはリアタイヤ外側がリアバンパーより外に出ること。

Ⅲ. エンジン別規定

●EC-04エンジン(デビュー・フレッシュマン・40オープン)

- ・旧タイプ(シルバー・断面がHタイプでないもの)のコンロッドは使用不可。
- ・キャブレターはメーカー市販状態に限る。チューニングは不可。
- ・クラッチシュー No.640-25001-01、No.641-25006-01の使用を認める。シューの表面加工は不可。
- ・純正二枚式クラッチシューの使用を認める。
- ・燃料ホースは、エンジン側とタンク側の両側2カ所に専用ホースバンドを必ず装着する事。
- ・ニードルピンのサークリップの上下に純正プラスチックワッシャーが入っていること。
- ・キャブレターのオーバーフローホースの先にキャッチタンクの装着を義務付ける。
走行中に中のガソリンがコースにこぼれないように取り付けること。
- ・全てのエンジンは作動するキルスイッチを装着すること。
- ・メインジェットは、変更可。
- ・スプロケットは、ドライブ・ドリブンとも変更可。

【デビュー・フレッシュマン】

- ・マフラーは、ノーマルマフラーとし、丸型・角型の使用を認める。角型の排気口径は12mm以下とする。
- ・プラグは、NGK BPM7Aのみとする。
- ・エアクリーナーは、上下のエアエレメントを必備とする。

【フレッシュマン】

- ・主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。各自でのガソリン補給は、認めない。
- ・ガソリンの減り具合は、各自が責任を持って確認するものとする。

【40オープン】

- ・マフラー自由とする。
- ・プラグは自由とする。

●レンタルEC-04エンジン(エキスパート)

- ・プラグは交換可(NGK BPM7Aに限る)
- ・ニードルピンのサークリップの位置は変更可。但し、上下に純正プラスチックワッシャーが入っていること。
- ・燃料タンク及びフロート室を開けることは、一切禁止とする。
- ・主催者が用意した混合ガソリン(WAKO'S 2CR 30:1)を使用する。各自でのガソリン補給は、認めない。
- ・ガソリンの減り具合やマフラーのボルトのゆるみなどは、各自が責任を持って確認するものとする。
- ・メインジェットは交換不可。セットされた#67.5固定とする。
- ・エアクリーナーは、上下のエアエレメントを必備とする。
- ・キャブレターのオーバーフローホースの先にキャッチタンクの装着を義務付ける。
走行中に中のガソリンがコースにこぼれないように取り付けること。
- ・連続空吹かしは一切禁止とする。

●HONDA GXH50エンジン(デビュー・M4)

- ・一切の変更・加工は不可。
- ・プラグは、NGK C5HSBのみとする。
- ・メインジェットは52番固定。
- ・クラッチは、ビレル製もしくはラー飯能製のみとする。
- ・排気口に遮熱板を取り付け可。但し、ラー飯能製と同形状の物に限る。

【デビュー】

- ・スプロケットは、ドライブ10丁とし、ドリブンは自由とする。

【M4】

- ・スプロケットは、ドライブ10丁×ドリブン84丁固定。

●HONDA GX35エンジン(デビュー)

- ・一切の変更・加工は不可。
- ・プラグは、NGK CM5Hのみとする。

IV. クラス別規定

●デビュー

- ・最低重量は、60kg。

●フレッシュマン

- ・最低重量は、70kg。
- ・エンジンは、EC-04のみ。主催者支給の燃料を使用する。

●エキスパート

- ・最低重量は、75kg。
- ・エンジンは、レンタルEC-04のみ。主催者支給の燃料を使用する。

●40オープン

- ・最低重量は、75kg。
- ・エンジンは、EC-04のみ。
- ・マフラーは自由。

●M4

- ・最低重量は、74kg。
- ・エンジンは、HONDA GXH50のみ。

V. レンタルビレルキッズマシン規定

●マシン仕様

- フレーム.....ビレル製 B25-X
- エンジン.....ホンダ製 GXH50
- タイヤ.....ドライ ダンロップ製 SLJ レイン ブリジストン製 SL94
- スプロケット.....ドライブ10丁×ドリブン84丁
- 台数.....3台まで

●貸与条件

- 有効なライセンスを所持していて、ルール・マナーを把握していること。
- 乗車可能な体形の者。
- 開催日1週間以上前にポジション・重量等の調整を行うこと。
- 適正なドライビングポジションを確保するためのペダルキットの取り付け可。
- レース当日、全てのセッション終了後、使用したマシンを車検場まで返却すること。
- 返却の際、車検係によるチェックが行われ、破損があった場合は交換部品代を支払うものとする。

●参加可能なクラス

- デビュー.....1周28秒を切れない者、もしくは大会委員長が認めた者。
- M4.....有効なライセンス所持者

●参加費料

- デビュー.....18,000円 (6,000円+マシンレンタル料12,000円)
- M4.....20,000円 (8,000円+マシンレンタル料12,000円)
- M4(ビレルチャレンジシリーズ併催).....21,000円 (9,000円+マシンレンタル料12,000円)